

6月1日(土)から

京王電鉄と東京都交通局の合同で

双方の沿線 PR を展開中

～明治大学と連携し街の魅力を紹介するリーフレットも作成～

京王電鉄株式会社
東京都交通局

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、社長：永田 正）と東京都交通局では、6月1日（土）から連携して双方の沿線の街のPRを展開しています。

京王線と都営新宿線が相互直通運転していることから、お客様に街の魅力を再発見していただくことで、これまで以上に双方の沿線へ行き来していただくことを目指します。

その一環として、京王沿線の明治大学のゼミ活動と連携し、ターゲット層である20代～30代にとって魅力的な情報の再発見や創出を行い、リーフレットを制作します。

なお、京王電鉄と東京都交通局が沿線PRの制作物を共同で制作することは今回が初めてです。

詳細は以下の通りです。



《6月1日から掲出中の駅貼りポスター》



《6月15日から駅で配布中のリーフレット》

記

1. **目的**：20、30代をターゲットとし、お客様に街の魅力を再発見していただくことで、これまで以上に双方の沿線へ行き来していただくことを目指します。

2. **期間**：2013年6月1日（土）～2014年3月31日（火）

3. PR 施策内容：

（1）ポスター展開（駅貼り）6月1日（土）から

①内 容：京王電鉄と東京都交通局とが共同で双方の沿線の魅力を伝えるポスターを制作。2014年3月までに全4種のポスターを展開する予定です。

②掲出場所：京王線・井の頭線の全駅（69駅）と都営地下鉄の駅（101駅）
※都営地下鉄全駅（106駅）のうち、都営新宿線新宿駅、都営浅草線押上駅、都営三田線目黒駅、白金台駅、白金高輪駅の5駅は除きます。

③サイズ：B1サイズ

（2）リーフレットの配布 6月15日（土）から

①内 容：2013年4月から京王沿線の明治大学商学部の小川智由ゼミナールの活動に京王電鉄と東京都交通局の社員が参加し、ゼミ生とともに「鉄道会社の旅客誘致」という視点でリーフレット制作を進めました。20代～30代のターゲット層に近い視点でリーフレットに掲載するスポットを選定しています。街紹介に関する取材・編集はゼミ生が行いました。
2014年3月までに全2種のリーフレットを配布予定です。

②配布場所：京王線・井の頭線の全駅（69駅）と都営地下鉄の駅（101駅）
※都営地下鉄全駅（106駅）のうち、都営新宿線新宿駅、都営浅草線押上駅、都営三田線目黒駅、白金台駅、白金高輪駅の5駅は除きます。

③サイズ：A42つ折りサイズ 12ページ



《ゼミナール活動の様子》

(3) facebook ページの新設 6月17日(月)から

- ・内 容：リーフレットで紹介した街の、紹介しきれなかった魅力的なスポットや、鉄道会社ならではのスポットなどを中心に掲載します。
週3回程度更新する予定です。

4. お客様のお問い合わせ先

- ・京王お客さまセンター TEL.042-357-6161 (9時～19時)
- ・都営交通お客様センター TEL.03-3816-5700 (9時～20時)

以上